

# 密着取材！SOARつつじ活動日の真相に迫る！

月に一回、土曜日に参加者のみを集った活動日が行われている。今回は、二〇二四年四月の活動日についてご紹介する。

四月二十日(土)。この日は、『ようこそSOARへ、新人さん歓迎会』という内容で、参加者と職員が一緒になり、ゲーム大会や工作を行った。その時の様子を職員に聞いたところ、前半は新しくSOARに配属になった職員にまつわるクイズ大会を開催し、後半でポップアップ作成をしていたようだ。「こうすることで新人職員のことを利用者が卒業生に知ってもらうことを目的としている」と笑顔で語った。



【クイズ大会の様子】

中には意外な回答もあり、とても難解な問題ばかりだったという。そんな中でも、参加者や職員全員が笑いあい、とても和やかな雰囲気につつまれていた。実際に参加した利用者の方々も和気あいあいとした雰囲気ですり上がり、盛況だったと感想を述べていた。

前半のクイズ大会が終わり、十分ほど休憩を取った後にチームごとに、ポップアップカードの製作を始めた。折り紙や色画用紙を切って一枚の絵の様に貼り付けて装飾を行う参加者や、花や木の枝、ビーズなどを用いて装飾を行う人もいた。『十人十色』という諺

があるように、一人一人の個性やセンスを十分に発揮し製作を楽しんでいた。後半のポップアップカードづくりが終わり、最後の締めくくりとしてデザートを食べながらの座談会が始まった。利用者、卒業生、新人職員のそれぞれが当日の活動により打ち解け合い、楽しく話し合う姿は寒い冬から暖かい春に移り変わるような空気に包まれていた。決して長くはない時間の中で、その場の全員が余暇の活動に全力で楽しむことができたように感じる。

五月十八日も、ここSOARつつじにて、活動が行われた。ご紹介したいと思う。内容は、料理企画となっており、参加者と職員全員でサンドイッチを作った。



【ポップアップカードの制作中…】

サンドイッチの調理に入る前に、各チームにてサンドイッチに立てる旗を作成した。各々の個性を生かした旗が作られる一方で我々も旗を作成させてもらった。色画用紙に好きなイラストを描き、折り目に合わせて竹串を入れ、糊で貼り付けるといったシンプルながら構成だが、紙をかたどって猫を作ったり、人形アニメのイラストを描いたりした人もいた。旗の作成後、卵やツナ缶をつかって、サンドイッチの調理に入った。食材はどれもシンプルで、ツナマヨ、たまごマヨ、チーズ、ハムといった王道の具材。また、それだけではなく、ホイップクリームやマーマレード、ピーナツクリームなどといったジャム系などの甘い

い物も用意されていた。我々も実際に調理をし、王道の組み合わせだけでなく、スイーツ系のサンドイッチも作った。中には、ジャムとツナマヨを組み合わせている参加者がいた。その方に話を伺うと、「ツナマヨとジャムを組み合わせたらどうなるか気になった」と満面の笑みで語った。グループごとに試食会を行い、それぞれおいしく、ただくことができた。食後は座談会をし、利用者、就職者の近況報告や趣味の話、仕事の話などで盛り上がった。



【てんこ盛りサンドイッチ】

活動日に参加をしてみて、どれも興味深く、全員が心から楽しむことができていたと感じた。これも企画の発案から準備や実行をしてきた職員さんや利用者さんの頑張りがあったからだと思う。これから活動日の内容に注目していきたい。

## 【号外】

広島ドラゴンフライズ、格上相手に大奮闘！下剋上を成し遂げ初優勝！！

横浜アリーナにて行われたBリーグ決勝戦。対戦相手はあのB1西地区二位「琉球ゴールデンキングス」。広島ドラゴンフライズは惜しくもいい結果を出すことができずにいた。その悔しさをバネに努力を重ね、今大会決勝戦への切符を手にした。レフェリーのホイッスルを合図に試合開始。第1Qの先制点を取ったのは広島側のケリー選手だった。先制点を勝ち取った後、点差を広げていくが、相手の2Pや3Pを許してしままい点差が縮まってしまう。しかし、何とか喰らいつき相手と5点差を付け第1Q終了。続く第2第3Qは大きく点差を広げることができなかつたが、相手に逆転の隙を与えず、しっかりと守り切り終了。最後の第4Qでは、メイヨ選手が3Pを決めた。だが、相手選手も負けじと点を決め徐々に点差が縮まるも、広島側の選手たちも点をもぎ取っていく。第4Q終了に近づいたころお互いの点は六―一五〇で広島が大きくリードした。終了五十秒前にフリースローで一気に4点獲得し、試合終了のホイッスルが鳴った。非常に熱い攻防戦を繰り広げた結果、試合後SNS上では広島側の初優勝を賞賛する声が多く寄せられた。